

タイトル：ファニーたい焼きトム26  
モンブラン

【第一幕】

シーン1：たい焼きトム・開店前

（日本の下町にある小さなたい焼き屋  
『たい焼きトム』。店内にはポップな装  
飾と派手な英語の看板。トムが厨房で新  
作たい焼きを準備中。）

トム「オーケー！今日は新作たい焼き発  
表の日だ！その名も『モンブランたい焼  
き』！」（トムがオーバーアクションで  
たい焼きを掲げる）

魚住「モンブラン……？たい焼きに合う  
んですか、それ？」

トム「モチロン！栗のペーストをたっぷり  
詰めて、クリームもどっさり！夢のよ  
うなたい焼きだよ！」

魚住「（ため息）前回の『チーズフォンデュたい焼き』は爆発事故でしたけど……」

トム「失敗は成功の母！今回はバッチリさ！」

（そこへ最初の客が来店——近所の常連客・山田おばあちゃん）

山田おばあちゃん「トムちゃん、今日の新作は何かい？」

トム「待ってました！本日の目玉商品、その名も『モンブランたい焼き』！（ドヤ顔で差し出す）

山田おばあちゃん「おやまあ……栗のたい焼きねえ。まあ、試しに一ついただこうかねえ。」（山田おばあちゃん、一口かじる）

魚住「どうですか？」

（山田おばあちゃん、目を見開き、驚きのリアクション——そして……）

山田おばあちゃん「なにこれええええええええ！？」（大袈裟なリアクションに店内騒然）

## 【第二幕】

### シーン 2: SNS でバズる

（店の外。魚住がスマホを見て驚く）

魚住「トムさん！『モンブランたい焼き』が SNS でバズってます！」

トム「ホワット！？バズってる！？ファスタステイック！」（トム、テンション MAX で店の前で踊り出す）

（店の前に行列がで始める）

魚住「ちょっと待ってください！これやばいですよ！」

客<sup>1</sup>「俺もモンブランたい焼きください」

い！」客<sup>2</sup>「私も！」客<sup>3</sup>「10個お願いします！」

(トム、テンションアゲアゲでたい焼きを焼く)

トム「オーマイガー！こんなに売れるとは！モンブランたい焼きは世界を救う！」

### 【第三幕】

シーン<sup>3</sup>: 大ピンチ！

(厨房内、大量注文でパニック)

魚住「トムさん！栗のペーストがもうありません！」

トム「ナ、ナンダッター！？オーマイガー！！」

魚住「どうします！？このままじゃ売れません！」

（そこへ、山田おばあちゃんが颯爽と登場）

山田おばあちゃん「心配するんじゃないよ！栗ならワシに任せな！」

（山田おばあちゃん、サングラスをかける）

#### 【第四幕】

シーン④：山田の大暴走！

（場面は突然、山田おばあちゃんが運転するトラックの中へ――）

魚住「え、ええ！？山田さん、トラック運転できるんですか！？」

山田おばあちゃん「昔は峠を攻めとったもんじゃよ！」

（トラック、爆音を響かせながら急発進！）

（街の人々、目を見開き大騒ぎ！）

通行人 ▶ 「なんだあのトラックの速さ

は！？おばあちゃんがドリフトしてる

ぞ！」

自転車の配達員 「ぎゃああ！俺の方が遅

い！？なんだこの爆速！」

（カーブを華麗にドリフトしながら、栗農家へ向かう）

八百屋の店主 「えっ、山田さん！？この前、杖ついて歩いてたのに！？」

（栗農家到着、山田おばあちゃん、職人並みの速さで栗を積み込む）

山田おばあちゃん 「待っとれトム！超速で帰るぞ！」

（トラック、またしても爆走しながらたい焼きトムへ帰還）

（街中の人々、驚愕のリアクション）

子どもたち「おばあちゃん、めっちゃカ  
ッコいい！」

交番の警察官「ちょっと待って、あのス  
ピードは法律的に大丈夫なのか！？」

タクシー運転手「あの運転テク、伝説級  
だぜ……！」

## 【第五幕】

### シーン5：伝説へ

（店の外、人々が感動で涙を流しながら  
たい焼きを食べる）

魚住「トムさん、ついにやりました

ね……」

トム「イエス！モンブランたい焼きは、  
世界を変えたんだ！」

（山田おばあちゃん、トラックの上でガ  
ツツポーズ！）

（空には虹がかかる——トムと魚住、笑  
顔でハイタッチ！）

（END）